3. 岡本太郎 生誕 100 周年記念事業

岡本太郎生誕 100 年記念イベント

■トークショー「TARO と踊れば！」

2010 年秋に実施した、岡本太郎生誕 100 年プレイベント「ＴＡＲＯと踊ろう！」に参加した振付家及びダンサーと、本年 10 月 1 日、2 日に開催の「ＴＡＲＯと踊ろう！」に参加する振付家・ダンサーが、「TARO と踊れば！」をテーマに熱いトークバトルを繰り広げました。

出　　演　　振付家／舞踊家：上田 遥、小池博史、白河直子、舘形比呂一、伊藤千枝、広崎うらん
特別参加　　舞踊評論家：伊地知優子
日　　時　　2011 年 7 月 3 日（日）14:00～16:00
会　　場　　ガイダンスホール
料　　金　　無料（電話による事前受付）
協　　力　　アンクリエイティブ、若尾綜合舞台、B.B.Productions
参加人数　　約 70 名

岡本太郎生誕 100 年記念イベント

■ TARO×川崎フロンターレ

J リーグ川崎フロンターレの 2011 年のキャッチフレーズは「挑（いどむ）」。川崎市出身で今年が生誕 100 年の岡本太郎の書からとった「挑」の文字がユニフォームにデザインされました。それを記念して、フロンターレホームグラウンドでの川崎市制記念試合前に、催し物広場（エンタの広場）で岡本太郎生誕 100 年スペシャルイベントを開催。川崎市内のダンス教室によるキッズダンス、TARO クイズ、その他大型スクリーンでの岡本太郎及び美術館紹介などが行われました。

日　　時　　2011 年 7 月 9 日（土）17 時～／18 時～ 各 30 分
会　　場　　川崎市等々力陸上競技場エンタの広場
入 場 料　　無料
協　　力　　川崎フロンターレ

岡本太郎生誕 100 年記念イベント

■川崎フロンターレ×岡本太郎『挑む』展

美術館のギャラリーに川崎フロンターレの選手たちが筆で書いた「挑」の文字や、試合の様子を紹介する写真パネル等約 50 点を展示しました。

会　　期　　2011 年 8 月 2 日（火）～8 月 31 日（水）
会　　場　　川崎市岡本太郎美術館　ギャラリー
入 場 料　　ギャラリーのみの観覧は無料
協　　力　　川崎フロンターレ

岡本太郎生誕 100 年記念イベント

■ダンス公演「TARO と踊ろう！」

昨年の生誕 100 年プレイベントに引き続き、今年も 3 組のアーティスト、舞踏家達が岡本太郎作品とコラボレーションするダンス公演を開催しました。

日　　程　　2011 年 10 月 1 日（土）、2 日（日）
時　　間　　各日 ①11:00 開演　②14:00 開演　③17:00 開演
※各回ともプログラム構成が変わります／上演時間は各公演約 1 時間
上演作品　●上田 遥 作品
●白河直子（H・アール・カオス）作品
●小池博史（パパ・タラフマラ）作品
会　　場　　企画展示室
入 場 料　　一般 2,500 円、大学生以下 1,500 円（全席自由）※チケット取扱い：アンクリエイティブ
参加人数　　6 回公演 計 892 名

上田遥作品

白河直子作品

小池博史作品

岡本太郎生誕 100 年記念サブカルチャーイベント

■「芸術(コスプレ)は爆発だ！！」

日本発のサブカルチャーとして世界中を席巻しているコスプレ。「芸術は爆発だ！」をテーマに、美術館内外にコスプレイヤーやカメ小（かめこ）と呼ばれるカメラマンが出現。太郎芸術とコスプレが融合して造り出される非日常の賑わいが、生誕 100 年に華をそえました。

日　　時　　2011 年 11 月 23 日（水・祝）10:00～16:00
場　　所　　≪母の塔≫前広場、館内ギャラリー他
協　　力　　アンクリエイティブ、ダイス、若尾綜合舞台、B.B.Productions
参加人数　　約 40 名　　※コスプレイヤー及び撮影者は事前登録制。参加費無料。入館料別。

岡本太郎生誕 100 年記念イベント

■「キッズ TARO 展」

川崎市内の小学校に通う子供たちの絵画作品を募集。テーマは「挑む」。川崎フロンターレのユニフォームに描かれた太郎さんの文字「挑」。今年挑戦したこと、挑戦したいこと、作品への挑戦等、様々な「挑む」姿を表現した作品が展示されました。

会　　期　　2011 年 12 月 1 日（木）～2012 年 1 月 9 日（月・祝）
会　　場　　川崎市岡本太郎美術館　ギャラリー（入場無料）
入 場 料　　ギャラリーのみの観覧は無料
展 示 数　　340 点

岡本太郎生誕 100 年エンディング ―101 歳おめでとう！

■コンサート「太郎の愛したクラシック」

2011 年、岡本太郎の生誕 100 年を迎え、美術館では記念企画展やイベントを行ってきました。そのフィナーレとして、岡本太郎が愛したモーツァルトの楽曲を中心に、弦楽四重奏とトークを交えながら 101 歳の誕生日を祝いました。

日　　程　　2012 年 2 月 26 日（日）
時　　間　　開演 15：30、終演 16：45
会　　場　　川崎市岡本太郎美術館　ギャラリー
入 場 料　　無料（事前申込み不要）
出　　演　　TGSO 弦楽四重奏団（門野由奈、川城千秋、池辺真帆、加藤泰徳）、熊谷仁士（テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラ事務局長）、村田慶之輔（岡本太郎美術館館長）、マリカ（司会）
協　　力　　昭和音楽大学
参加人数　　170 名

岡本太郎生誕 100 年記念

■街路灯フラッグの設置

藤子・F・不二雄ミュージアム、川崎フロンターレと連携し、地元商店会の協力を得ながら向ヶ丘遊園駅・登戸駅・宿河原駅の周辺などに岡本太郎生誕 100 年を祝う街路灯フラッグを設置しました。
（2011 年 7 月中旬～2012 年 2 月 26 日まで）

岡本太郎生誕 100 年記念

■川崎市岡本太郎美術館 CM の作成・放映

川崎市市民こども局の映像コンテンツ推進事業による「かわさき公共 CM」に参加し、「岡本太郎生誕 100 年と美術館 PR」CM を作成。アゼリアビジョン（川崎駅）、川崎市内の区役所・図書館等で放映を行う他、美術館ホームページでも閲覧可能としました。
（2011 年夏より放送開始）